

# 平成30年度事業計画

## 1 多文化共生社会の推進

### (1) 外国人相談センターの運営

在住外国人の総合相談窓口として協会内に設置している「外国人相談センター」において、日常の生活相談のほか出入国やDV等に関する専門的な相談について、日本語・中国語・英語・韓国語・タガログ語で対応する。

なお、高度に専門的な相談については専門機関への仲介をする。

対応言語	受付時間
日本語、タガログ語	月～金曜日 9:00～17:45
中国語、英語、韓国語	毎週木曜日 13:00～15:00

\*タガログ語は要予約

\*緊急時は随時対応

市町村や教育機関へ外国人相談センターの周知を行うとともに、よくある相談内容を取りまとめて作成した「外国人そうだんQ&A」を配付する。

また、保健・教育機関からの相談において、言語や文化面での仲介役が必要と判断される案件には、AIA コミュニティサポーター（通訳）を帯同して面談相談に対応することで、県内の外国人相談体制の充実と強化を図り、外国人が暮らしやすい地域づくりを進める。

### (2) 災害時の外国人支援

平成28年度に県と「災害多言語支援センター」の設置に係る協定を締結したことから、市町村等へのメールマガジンの定期発行などにより同センターの周知を図る。

また、地域の日本語教室との連携を強化して各地域の在住外国人のキーパーソンを把握するとともに、各地域の防災訓練や交流会に参加して、将来のセーフティネットワークづくりに繋げる。

災害時の外国人支援において「やさしい日本語」の使用が有効な手段となりうるため、その普及に努める。

### (3) 多文化共生を推進する人材の確保

#### ① A I A コミュニティサポーターバンクの運営

在住外国人の支援及び県民の国際理解の推進を図るために、語学力や異文化について理解がある県民等を「A I A コミュニティサポーター」として登録し、通訳・翻訳・文化紹介などの依頼に応じて派遣する。

## ②A I Aボランティアの確保

秋田県内の大学等に所属する留学生に日本文化や秋田の家庭の日常生活を体験してもらうための「ホストファミリーボランティア」、協会が主催するイベントに協力してもらう「イベントボランティア」、日本語の上達を目指す外国出身者の日本語学習を支援する「おはなしボランティア」をそれぞれ募集・登録し、派遣やマッチングを行う。

「ホストファミリーボランティア」については、留学生とホストファミリー及びホストファミリー間の交流促進・新規ボランティア登録促進を図るために交流会を実施する。

## (4) 研修者等の受入

職場訪問やインターンシップの希望者を受け入れ、児童、生徒、学生、教師等の国際協力、多文化共生に対する理解を深める。

## (5) 人材育成等

### ①日本語教育支援

県内の日本語教室を積極的に訪問することにより、現場での学習環境を把握するとともに新たなサポーターの加入や外国人セーフティネットワークづくりに繋げていく。

また、地域日本語教室の指導者・小中学校日本語支援サポーター等のニーズに対応した日本語指導に関する研修会を県内3か所にて実施する。

### ②A I Aコミュニティサポーター・ボランティアの研修

A I Aコミュニティサポーター及びA I Aボランティアを対象に、実践で役立つ通訳・翻訳技術の向上等を目的に研修会を開催する。

## 2 民間団体等の活動の活性化

### (1) 連携・協力のための情報収集と情報提供

#### ①あきた国際活動民間団体ネットワークの運営

国際交流・国際協力・多文化共生などの活動を行っている団体へ、あきた国際活動民間団体ネットワーク（あきたエアネット）への登録を促す。

各団体からあきたエアネットに活動報告書を提出してもらい、その内容をホームページやFacebookへの掲載を通じて、広く県民に活動内容を紹介する。

また、各団体主催の事業へ積極的に参加することにより、各団体と顔の見える関係を構築する。

### (2) 助成事業

#### ①あきた国際活動助成金の交付

地域で国際交流、国際協力、国際理解又は多文化共生社会の推進のための活動を行っている民間団体の活動費の一部を助成することにより、地域に密着した国際交流活動を支援し、民間団体の主体的な取り組みを推進する。

## ②海外移住者支援事業

県人移住者が母県との絆を深めるとともに、県人会の活動を通して秋田県の情報発信をしてもらうため、海外県人会の活動費の一部を助成する。

## 3 国際交流に関する情報や機会の提供

### (1) 多様な媒体による多言語での情報発信

ホームページやFacebook、Eメール等のネットワーク媒体や情報誌などを活用して、在住外国人に必要な生活情報や制度の改正等の情報を、日本語・中国語・英語・韓国語（情報誌はタガログ語も）により提供する。

また、協会の活動内容を随時紹介するほか、県内の市町村や国際交流団体が実施するイベントなど、国際交流に関する情報を広く発信する。

### (2) 異文化交流スペースの運営管理

協会内に在住外国人と県民が自由に交流できるスペースを設置するとともに、外国の文化を紹介する企画展示を定期的に行う。

また、ユニセフライブラリー、民族衣装や国旗の貸出を行うほか、Wi-Fi（無線LAN）環境の提供を行う。

### (3) あきた国際フェスティバル 2018

県民の異文化体験や在住外国人との交流の場を提供するために、県民の誰もが気軽に参加できるフェスティバルを開催する。

国際交流活動団体の活動紹介や外国人等による外国文化紹介ブース、各国のダンスやゲームを楽しむステージパフォーマンス、クイズラリーなど、多くの県民が参加できる多様なプログラムを実施する。

【期日】平成30年9月30日（日）

【場所】イオンモール秋田（秋田市御所野）（予定）

## 4 諸外国との交流

### (1) 天津市青少年交流事業

中国天津市へ県内中・高校生を派遣し、現地の中・高校生とスポーツ、文化活動等を通じた交流を行う。

【派遣期間】8月初旬頃（5泊6日）

【派遣人数】 高校生 8 名、引率教諭 2 名（予定）

【派遣地域】 中国天津市

## （2）ロシア青少年交流事業

県民の国際理解と青少年の国際感覚の醸成を図るため、本県と友好協定を締結しているロシア沿海地方に高校生を派遣し、現地の高校生と交流を行い、言葉や文化の違いを認め合うとともに、ロシアへの理解を深める。

【派遣期間】 6 月下旬頃（7 泊 8 日）

【派遣人数】 県内高校生 6 名、引率教諭 1 名（予定）

【派遣地域】 ロシア沿海地方

## （3）海外からの研修員等の受入

### ①甘肅省技術研修員等受入事業

本県と友好協定を締結している中国甘肅省から研修員を受け入れ、大学等において日本語の研修を行うほか、県内外の文化施設を訪問し日本文化を学ぶことにより、必要な知識等を習得して甘肅省の社会経済の発展に協力するとともに、県民との交流を通じて、県民の国際理解を促進する。

【受入期間】 9 月～12 月（4 ヶ月程度）

【受入人数】 1 名

【研修場所】 大学、当協会等

### ②南米ネットワーク構築事業

県人会がある南米地域から技術研修員を受け入れ、研修を行うことで、県人会の後継者を育成し、今後の秋田と南米の交流促進を図る。また、県民との交流を通じて、県民の国際理解を促進する。

【受入期間】 9 月～12 月（4 ヶ月程度）

【受入人数】 3 名

【受入国】 ブラジル、アルゼンチン（予定）

### ③ロシア専門家受入事業

県と友好協定を締結しているロシア沿海地方から医療分野の専門家を受け入れし、研修を実施する。

【受入期間】 1 月～2 月頃（15 日間程度）

【受入人数】 1 名

【研修場所】 秋田県立病院機構 脳血管研究センター（予定）

## 5 業務執行・管理体制の強化

### （1）協会事業の周知等

県内市町村広報や報道機関を活用して協会の事業内容の紹介を行うほか、各種会議やイベント等において協会の事業に関する PR 活動等を行うことにより、協会事業の周知を図る。

また、関係団体等を訪問し、相互に連携・協力ができる事業を積極的に推進する。

**(2) 賛助会員数の増加を目指す取組**

県内で国際交流事業に取り組んでいる企業や団体等との関係を深め、協会の事業内容について紹介して、事業の趣旨に賛同する企業等を募る。